

から、更なる取り組みを求め、前向きに検討すると答弁を得ました。

### 森井 基容 議員

3月定例会は次年度予算案を審議しますが、町長から新しい提案が幾つもあり、予算審査特別委員会にて代表的なもの（待機児童対策としての小規模保育事業や幼稚園型認定こども園設置、7月から「ももたろう号」を見直し、「タワラモトンタクシー」事業への移行、経営の健全化と会計の明確化を図る為に下水道事業に公営企業会計を導入等々）を中心に詳細な説明を受け賛成しました。議会改革特別委員会が設置され、委員に選任されました。政務活動費の見直しを含み全力で取組んでいきたいと思います。

### 安田 喜代一 議員

唐古・鍵遺跡史跡公園の整備事業も4月17日のオープンに向け、詰め込みの時期を迎え、委員会では、復元楼閣の改修工事について茅の葺き替えの職人を増やす等、開園に向けた取り組み状況について報告を受け、その後、史跡公園に移動し、遺構展示施設や大環濠・復元環濠等、現地で説明を受け確認を行いました。その日は天候にも恵まれ、公園での一時は大変心地よく、皆様の憩いの場と

しても親しまれるものと期待いたします。開園後は、近隣市町村とも連携し、観光客の誘致に取り組んでいかなければなりません。

### 古立 憲昭 議員

一般質問にて、①SNSの活用について、いじめ対策や子育て対策でのSNSの活用が広まっている。通報や相談しやすくなることで適切な初期対応が期待でき、この環境整備やそれに伴う専門の担当者の設置が必要と考え、町長の考えを問う。②がん対策の取り組みについて、がん予防としての検診体制、そして教育・知識の普及が国の第3期がん対策の中心であるが町の現状・取り組みを問う。③国の29年度一般会計補正予算が成立、これは現在必要とされる対策についての補正予算であるが、本町でどのように活用したかを問う。

### 西川 六男 議員

「ももたろう号」をより便利な事業にする為に、停留所の増設、土日の運行、予約方法など、町民の皆様から多い要望に対してどのように改善するのか質問しました。

森町長は「ももたろう号に代わってタクシーの初乗り運賃を補助する事業を7月を目標に実施する。」と答え、2250万円（月額250万

円）を平成30年度予算に計上しました。この額は「ももたろう号」の予算の3倍以上の額となります。それなら「ももたろう号」に3倍以上のお金をかければ、町民の皆様の要望を実現し、問題点を改善することができます。

### 竹邑 利文 議員

請願の紹介議員として2件の経過をご報告致します。中学校給食の早期実施については実施に向け進行中です。住宅精密耐震診断補助金の増額については、町から現状維持と増額不認の回答が出た。過去の利用実績が少ないこと、実際やれば高額になること、県下では橿原市と生駒市で同様の補助があるが町では本町のみとのこと。

町で先陣を切っている佳き政策で、町内の住宅の耐震化促進に取り組み町の方針とも合致しており、議会は全員賛成で採択したものであり、再考を求め、再調査の確約を得た。

### 吉田 容工 議員

御所市・田原本町・五條市地域循環型社会形成推進地域計画に基づき御所市にゴミ焼却場を建設し、ゴミ処理が始まりました。この間、当初聞いていないお金の支出が続いています。御所市クリーンセンター移転

補償3億7千万円、待機所用地取得費2億6千万円、健康増進施設用地取得費1億8百万円などです。今後も、健康増進施設建設費と運営費が続きます。町長は、売電収入を充てると答弁されました。それでは、御所市に売電収入が循環する制度になると指摘し、売電収入を「ゴミ焼却場運営経費に充当するよう求めました。

### 松本 美也子 議員

子ども・子育て支援について一般質問。子ども医療費の窓口負担軽減の取り組みについては、平成31年8月診療分から未就学児までに限り「自動償還払い方式」から窓口で500円の支払いで済む「現物給付方式」に改正予定との答弁。再質問にて、中学校3年生までの拡充を強く求めました。また、不登校の児童生徒の支援、学校以外の場所で学ぶ「適応指導教室」の取り組みについては、本町の実情に応じた在り方を調査研究するとの答弁。子どもたちの進学等将来における社会的自立に関わる重要課題であり、平成31年度の開設を強く求めました。

### 議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、6月上旬に開催します。

☎ 議会事務局（☎34・2119）

# 議会だより

## 平成30年 第1回定例会

発行 田原本町議会  
編集 議会編集委員会

### 議案概要



#### 《報告を受けた案件》

○町長の専決事項の指定についての報告

道路改良工事請負の変更契約締結2件についての報告

#### 《可決した案件》

○平成30年度各会計当初予算  
田原本町一般会計予算、田原本町国民健康保険特別会計予算、田原本町後期高齢者医療特別会計予算、田原本町介護保険特別会計予算、磯城郡介護認定審査会共同設置特別会計予算（賛成多数）

田原本町水道事業会計予算及び田原本町下水道事業会計予算（全員賛成）  
予算審査特別委員会を設置し、2日間審査しました。予算の概要は広報4月号をご覧ください。  
○平成29年度田原本町一般会計補正

平成30年田原本町議会「第1回定例会」が3月5日から19日まで15日間の日程で開かれました。閉会日の3月19日には認定こども園、議会改革について、集中的に審議するため2つの特別委員会が設置されました。

#### 予算（第8号）（賛成多数）

総務費で、ごみ処理施設整備基金を廃止し、基金に属する現金を今後の起債償還に活用するため、減債基金積立金5億2621万4千円を増額するほか、歳入補正、繰越明許費補正、債務負担行為補正及び地方債補正等を行うもの

○田原本町空家等対策協議会条例（全員賛成）

空家等対策の推進に関する審議を目的に「田原本町空家等対策協議会」を設置するもの

○田原本町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例（全員賛成）

介護保険法の改正により、指定居宅介護支援事業者の指定権限が県から町に移譲されることによる基準の制定等を行うもの

○田原本町税条例等の一部を改正する条例（全員賛成）

消費税率の改正時期に併せ、地方税法の地方法人課税、軽自動車税等

が見直され改正されることに伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町手数料条例の一部を改正する条例（全員賛成）

国土調査法に基づく地籍調査事業の成果の写しの発行に伴い、交付手数料を追加する改正を行うもの

○田原本町ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例（全員賛成）

唐古・鍵遺跡整備事業完了に伴い寄附金を活用する「田原本町ふるさと応援メニュー」から当該事業を削除しすべての事業のメニューを見直す等の改正を行うもの

○田原本町介護保険条例の一部を改正する条例（賛成多数）

介護保険法等の改正及び第7期介護保険事業計画による第1号被保険者保険料の改定などに伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する等の条例（全員賛成）

関係省令の改正に伴い、共生型地域密着型通所介護事業所の基準設定及び介護医療院の新設など、所要の改正を行うもの

○田原本町国民健康保険条例等の一部を改正する条例（全員賛成）

国民健康保険法等の改正に伴い、国保の県単位化並びに後期高齢者医

#### 《提出された意見書の概要》

第1回定例会で提出された意見書は以下のとおりで、不採択となりました。

意見書	提出議員
若い人も高齢者も安心できる年金制度を求め る意見書（賛成少数）	吉田容工議員

開発による寄附により新たに3路線を町道認定するもの  
○指定管理者の指定について（全員賛成）

田原本町学童保育所の指定管理者に、檀原市、特定非営利活動法人子育てすこやかサークルを指定し、指定の期間を平成30年4月1日から平成33年3月31日までとするもの  
○損害賠償の額の決定について（全員賛成）

水道業務によって家屋等に発生した浸水による損害を賠償するもの

### 《同意した人事案件》

○田原本町政治倫理審査会の委員の委嘱につき議会の同意を求めることについて

氏名 高津融男氏、川崎祥記氏、北浦佐多子氏、山田至完氏、米田正子氏、上田善康氏、米田隆史氏  
任期 平成30年4月1日から平成32年3月31日

○副町長の選任につき議会の同意を求めることについて

氏名 住井康典氏  
任期 平成30年4月1日から平成34年3月31日

### 《選任した人事案件》

○奈良県広域消防組合議会議員の選出について



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

### 植田 昌孝 議長

3月定例会では、認定こども園事業やタクシーの初乗り運賃相当額を助成する「タワラモトンタクシー」事業を含む平成30年度予算など27件の議案を審議いたしました。最終日には、長らく不在であった副町長の同意案件についても追加上程され、同意されました。

また、新たに「認定こども園検討特別委員会」と「議会改革特別委員会」を設置いたしました。町民の皆様が開かれた議会運営を図り「議会の見える化」や政務活動費の見直し等について、集中的に改革に取り組み、議会の活性化を推進してまいります。

### 小走 善秀 議員

昨年9月30日右椎骨動脈解離で、入院、11月には退院し1月末まで自宅での療養を要しておりました。皆様には大変失礼を致しました。お詫

氏名 村上清司氏  
任期 平成30年4月1日から平成31年3月31日

### 《特別委員会の設置について》

重要施策について、集中的に審議するため2つの特別委員会が3月19日に設置されました。

○認定こども園検討特別委員会

委員長 牟田和正  
副委員長 梶木裕文  
委員 小走善秀、古立憲昭、森井基容、山田英二

○議会改革特別委員会

委員長 吉田容工  
副委員長 寺田元昭  
委員 松本美也子、竹邑利文、森井基容、山田英二、梶木裕文

### 各委員会審査の状況 (質疑等から抜粋)

#### 《総務文教委員会》

質問 平成29年度田原本町一般会計補正予算（第8号）について、フットボールセンターの整備について今後の事業の応援等本町ではどのように取り組んでいく方針か。また、現地までの道路整備予定は。

回答 県の施設であるが町主催の

び申し上げます。今後今まで以上に本町発展のため頑張ります。

いよいよ道の駅「レスティ唐古・鍵」が4月16日竣工し営業されることになりました。本町の観光拠点として期待されます。またその東側には、フットボールセンターが有り全国規模の試合ができる競技場として、県、県サッカー協会が整備し本町も1千万円を拠出し優先使用できる予定。サッカーのメッカとして地域の活性化も期待されます。

### 梶木 裕文 議員

一般質問では、子育ての願いをかなえるまちづくりについて、地域における子育て支援の充実、子育て世帯の経済的負担軽減への取り組みの現状、世帯の状況に応じ町独自の発想で家計の負担を減らす施策の充実について、また、物を大切にすること人間教育も必要であると訴え、施策の一つとして学生服等のリユース事業やそのネットワーク作りを提案し質問しました。また、清掃工場跡利用計画策定の際は、様々な世代の町民の皆様の意見を聞く機会を多く設け、共に計画を進めていくべきと考え、その取り組みを質問しました。

### 山田 英一 議員

昨年度から「安心して暮らせる田

サッカー教室や高齢者のグラウンドゴルフ等のイベントで優先的な使用をお願いし活用していきたい。道路整備については、フットボールセンター利用者が道の駅等にも立ち寄りていただき地域の活性化に繋がるよう取り組みたい。

質問 田原本町税条例等の一部を改正する条例について実際、軽自動車税の納税者にはどのような影響が出るのか。

回答 軽自動車税の名称が「種別割」に変更され、自動車取得税が廃止され環境に良い軽自動車の普及を促進する目的で「環境性能割」が新設される。納税者に対する負担が増えるものではない。

#### 《厚生建設委員会》

質問 田原本町介護保険条例の一部を改正する条例について、保険料の増額となるが要因は何か。

回答 介護従者の処遇改善等に伴う介護報酬等の増額改定、一人当たりの居宅サービス費用の増加、施設の新設・増床に伴う施設サービス費用の増加が主な要因。

質問 指定管理者の指定について田原本学童保育所の事業の内容について任せきりではなく評価基準を定め定期的に内容・見直しを行い改善を図っていくのか。

原本」の更なる推進及び防災力の強化を図るため「防災課」が新設されるものとの期待するところから、台風21号といった実際に発生した災害対応の検証や評価、また、今後の対応を質問しました。町の答弁として、「土のうを浸水ししやすい自治会に事前配付を行う体制づくり」等ですが、同じ地域で被災が多発することから、抜本的な改善計画の構築を求め、いつ、誰にでも起こりうる災害による被害を少しでも軽減が期待できる取り組みに努めていただきたいと訴えました。

### 寺田 元昭 議員

今回は年度末の定例会となります。29年度に実施した事業などの、国や県の補助金決定に伴う町予算の補正や、法令等の改正に伴う町条例の改正等を審議しました。30年度は国民健康保険制度や介護保険料等が改正されます。ももたろう号も制度が変更になります。また、30年度に向けた予算の審議も行われ可決されました。唐古鍵遺跡整備検討特別委員会では開園周辺の史跡公園に赴き、遺構展示施設や建物柱のレプリカなど視察も行いました。道の駅「レスティ唐古・鍵」も開設されます。多くの方に訪れて頂きたいと思えます。

回答 指定管理者任せとなることのないよう対応していきたい。

#### 《唐古鍵遺跡整備検討特別委員会》

質問 平成29年度田原本町一般会計補正予算（第8号）、復元楼閣改修事業費の繰り越しについて、茅葺の葺き替え作業が遅れが生じたこととあるが、入札・発注段階で予見できなかったのか。

回答 葺き替え作業については特殊で難しい技術を要し委託業者が当初作業を依頼した職人との間で伝統技術の認識の相違により、予見していない職人の辞退があり、一時的に人員不足が生じ遅延が発生した。

担当課から報告 史跡公園内に設置する案内サイン等の製作設置委託業務ほか2件の請負契約締結について報告を受け、現地の視察を行い、整備の進捗状況等について、報告を受けた。

#### 審議内容を見ることができません

町ホームページに、本会議の会議録を掲載しています。  
※平成19年第1回定例会から平成29年第4回定例会まで掲載しています。

### 村上 清司 議員

奈良県では洪水・水害対策として「大和川流域における総合治水の推進に関する条例」を制定され「ながす対策、ためる対策、ひかえる対策」の三本柱で総合治水の推進に取り組みまると聞いております。私自身平成29年10月の台風21号による寺川東側や国道24号線周辺での道路の冠水や浸水被害について検証致しましたが、いつも決まった場所で被害が発生している状況はいたたまれず、町の治水対策への取り組み状況に疑問を感じ一般質問を行いました。

また、奈良県広域消防組合議会議員として選出されました。

### 牟田 和正 議員

今年度も予算審査特別委員会の委員に選任され審査に加わりました。新年度予算では、認定こども園やタクシーの初乗り運賃相当額を助成する「タワラモトンタクシー」事業等、町の前向きな姿勢を感じました。サロン活動は、地域で高齢者など様々な住民の皆様が、生きがいと元気に暮らすきっかけを見つけ、地域の人の同士のつながりを深める重要な場であり、新たな助成制度が設けられましたが、まちづくりには地域での連携、住民との協働は欠かせないこと